

新健康協会では、新しい健康法を伝える「健康新聞」を毎月発行し、人間の持つ治癒力や適応力をお伝えしています。肉体的、精神的なことでお悩みの方もぜひ御一読ください。

健康新聞

発行所
発行人

新健康協会

〒813-0001

福岡市東区唐原 6-7-1

TEL:092-661-1531

<https://shinkenko.jp>

次の御論文は、明主様（当協会の教祖）が、昭和二十四年に発表されたものであります。世界平和と心身共に健全な人間作りを目指す活動に御理解を頂ければ幸甚です。

超宗教

本教のモットーとする病貧争絶無の世界、地上天国建設などということは、まず大抵の人は痴人の夢としか受け取れないであろう。なる程キリストは「天国は近づけり」といったが、「天国を造る」とは言わなかった。釈尊は「仏滅後弥勒の世が出現する」とは言ったが、それは五十六億七千万年後という、べら棒に長い年月を言った。しかし、弥勒の世は目前に迫っているとは言わなかった。ユダヤ教徒がメシヤ降臨を祈願してはいるが、それはいつだか分からない。インドにおける古来からの伝説、転輪菩薩の出現も、天理教の甘露台の世も、日蓮の唱えた義農の世も、大本教祖の唱えた松の世も、時をはっきりさせなかったという事を深く考えてみなければならぬ。以上のいずれの予言をとってみても立派に役立っては来たが、さらばといって実

行の宣言も実現の企画もなかったという事は、時期尚早のためと解すべきである。そうして、それら各宗祖によって説かれたり実践された事が基礎となつて、今日あるがごとき各派の宗教となつた事は、誰もが知っている通りである。

勿論全世界の民族や国家に適合すべく、教義の建て前、形式、方法等、各宗祖が創成し弘通させたのであつて、その時代、その地域、その民族、その伝統、その習慣等に、必要あてはまるべき手段方法等を、主神の意図のもとに行わしめ給うたことは言うまでもない。その力によつて、今日のごとき絢爛たる文化の発展もあり得たのである。もし世界各国に仮に宗教なるものが生まれなかったとしたら、悪魔の横行はその度を知らず、世界はすでに破壊滅亡していたかも知れないのである。それこれを考える時、今日まで輩出した宗祖聖者等の功績はいかに高く評価しても決して過ぎる事はないであろう。

前述のごとく、既存の宗教の力が世界の滅亡を食い止め得たとしても、今日及び今日以後の世界に対し、その力が続いて役立つであろうかは疑問である。何となれば、現在の世界人類がいかに地獄的苦悩に喘ぎつつあるか

で、これらをして天国的状態にまで飛躍させるには、既存宗教の力では困難である。その事は、現在を救うにさえ力足りない有様がそれをよく物語っている。事実今日の輝かしい文化の恩恵に浴し得るものとしては、限られたる一部の民族であるにみても、明らかである。そうして、今日人類の悩みはあまりに和の精神に乏しく、あまりに闘争の犠牲になり過ぎる事である。

以上のごとく、現在の世界を観察する時、どうしてもこれら無明暗黒を解消すべき一大光明が現われなくてはならない時期と、心ある者は期待せずにはおられない。即ち超宗教的救いの力である。

我等はこの意味において、超宗教としての任を負わされたものの自覚によつて、着々実行をもつて驚異すべき成果を挙げつつあるのである。

浄霊体験記 2ページ 3ページ

- 一カ月あまりでメキメキ元気に…
- 苦しみから救われたたくさんの幸せが…
- 浄霊の素晴らしさ改めて実感する…

浄霊によって病苦から救われ
ると共に運命が向上し、幸せ
になられた方々の体験手記で
ございます。

結膜炎・鼻炎・頭痛

一カ月あまりで
メキメキ元気に…

札幌支部

木下俊一（67）



のように高熱が出ることはなくなる
…」と言われ、風邪を引いたり発熱し
たりすることは多少減りましたが、変
わらず病院のお世話になっていまし
た。しかも、小学校に入学して間もな
く結膜炎と慢性の鼻炎に罹り、約三年
間も通院して治療することになりまし
た。毎日耳鼻科の診療を受け、風邪を
引いたり嘔吐したりした時は小児科で
診療を受けました。両親が生真面目な
性格だったこともあって、処方された
薬は医師の指示通りに真面目に服薬し
ていました。

お医者さんの言葉に驚く…

昭和四十一年十二月、私が九歳の
時、私の妹も体調が思わしくなく、母
は私と妹を連れて耳鼻科に行ったので
すが、あまり良くなりませんでした。
母は心配になり、お医者さんに「治る
のでしょうか…」と尋ねましたら、「治
るものなら、もうとつくに治ってい
る」と言われ、母が、大変驚いていた
ことを今でも覚えています。母は、ど
んな方法でも良いから何とか元気にし
てあげたいと思ったそうです。

そのような時、私の状態をよく知る
母の知り合いの方が「浄霊という方法
があるから試してみたら…」と教えて
くれたそうです。

今までとは何かが違う…

母は、昭和四十二年八月十八日の朝
早く、私と妹を連れて札幌支部に向か
いました。札幌支部の住所を頼りに尋
ね歩き、ようやく札幌支部に行くこと

が出来たのはお昼まで一時間もない頃
でした。私と妹は、その時に初めて浄
霊を受けました。そして母は、支部の
方から浄霊のことや浄化作用の話を聞
いたそうです。母は、帰りに支部に置
いてあった「健康新聞」を持って帰り、
じっくり読んでみると、皆さんの浄霊
体験談が書いてあり、これでうちの子
も元気になるのではないかと明るい
気持ちになったそうです。

また、初めて浄霊を受けた日の帰り
に食堂で昼食を取ったのですが、私は
一人前の食事では物足りなくなつて、
鰯折りを追加していくつか食べたので
す。その頃の私は食欲がなく、子供一
人分の食事も持て余すほどで、痩せて
いました。小学生とは思えないほど体
が硬く、前屈しても指先は膝の下まで
しか届かないような状態で、運動は苦
手で持久力もなく、すぐに切れるヒス
テリックな子供でした。そんな私がお
かわりをしてまでご飯を食べましたの
で、母は今までとは何かが違う…と感
じ、その日から病院通いを全て止め、
毎日札幌支部に通うようになりました。

浄化作用の有難さ…

私は、初めて浄霊を受けた二日後の
八月二十日から頭痛になったので、学
校を早退して支部で浄霊を受けまし
た。そのおかげで頭が楽になりました
が、二十五日からは咳が出て鼻汁も出
るようになりました。その後、頭痛が
酷くなり吐き気が加わる状況になった
ので学校を休み、支部で浄霊を受けま
した。頭痛は朝食後三十分くらいする
と始まり、激しい痛みの時もあり、あ
まりの激しさに泣き通しましたが、朝
から浄霊を受けていると午後二時くら

いには痛みが治まり、夜は普通に食事
をして寝ることが出来ました。そうい
う状態が何日もありましたが、浄霊を
続けて二十二日目の九月十一日、あれ
ほど激しかった頭痛が楽になり、翌日
の十二日にはすっかり良くなって、そ
の日のうちに学校に行くことも出来ま
した。それから、鼻汁がとてもたく
さん出るようになり、食事の量も増え
始めて、ほぼ人並みに食べられるよう
になりました。浄霊を受けるように
なつて一カ月あまりで、見違えるほど
メキメキと元気に、健康になりました
た。その時に本当に嬉しかったのは、
近所の子供達と同じように駆け回り、
日が暮れるまで真っ黒になつて遊べる
ようになったことと、小学校の放課後
の大半の時間を通院に取られ、つらい
診療を受ける必要がなくなったこと
です。その思いは、六十年近くたった今
でも鮮明に覚えています。

この時の変化は劇的で、学校の担任
の先生も驚かれた程で、母は、私の変
化に驚いたご近所の皆さんから「何が
あったの…」と聞かれたため、浄霊の
ことを伝えたところ、何人かの方が新
健康協会に行かれるようになったそう
です。

皆様に知って欲しい 五十七年間の真実

病弱な私が健康を取り戻し、激しい
頭痛を乗り越えたこと以外にも、私た
ち家族は浄霊で様々な病氣から救われ
ました。そのため家族皆で浄霊を受け
るようになり、母は昭和四十二年九月
十二日に入会し、父もその年の十月十
五日に入会しました。私もその翌年の
十二月八日に、私の妹も翌々年に入会

しました。

それ以来、五十七年間浄霊を続け今
に至りますが、病氣に対する心配もな
く、安心して幸せに暮らしています。

◇

結婚して長男、長女と二人の子供を
授かり、家族共々救われております。

長女の出産時、「逆子」だったのです
が普通分娩で無事生まれてきてくれま
した。

家中とても明るく、楽しい日々を過
ごせるのも、明主様のおかげだと常々
感謝しております。

病気で苦しんでいる人が一人でも多
く救われますよう、心より念願申し上
げております。私と同じように沢山の
病院のお世話になり、それでもなお病
に苦しむ人が居ると思います。医学で
ないと病氣が治るわけがないと思う方
が沢山いらつしやると思いますが、こ
の新聞に目をとめて私の体験を読んで
いただいた皆様には、一度新健康協会
を尋ねていただきたいと思います。

（北海道札幌市）

浄 霊

浄霊は、大自然のエネルギーであり、病氣や
あらゆる問題で苦しんでいる人、悩んでいる人
を救う方法です。

浄霊によって魂は清浄化され、肉体が健康に
なっていきます。

まずは試されてみてはいかがでしょうか。

肝炎

苦しみから救われ
たくさんの方の幸せが…鹿島支部
まつもとやえこ
松本八重子（72）

私は昭和五十四年、二十七歳の時に長女を出産しました。しかし、長女は難産だったため帝王切開をするしかありませんでした。その時に輸血をしたのですが、その輸血のために肝炎となり、黄疸も出て、四カ月間入院することになりました。

その後、何とか退院することは出来ましたが、お医者さんから「今後、妊娠してはいけません、働いてはいけません」と言われ、嫁としての働きが出来ないことを悩み、苦しみました。その上、肝炎は完全に治った訳ではなかったため、大量の薬を飲まなければならませんでした。長女も母乳が必要な時期に薬を飲まないといけないことがとても不安で、大変な日々を過ごしていました。

昭和五十五年、私が二十八歳の時、私の様子を見ていた親戚の土井英治さんが「一度、浄霊を受けてみないか」と、浄霊を勧めてくれました。私は、

ずっと肝炎が治らずにいたことで、薬では治らないのではないかと疑問に思っていました。また、定期的に病院に行つて肝炎の数値を検査していたのですが、数値が高く、いつも注意をされ、怖い思いをしていました。そんな複雑な思いもあって、「浄霊を受けて良くなつたらいいな」と一度試してみたい」という気持ちになりました。

土井さんから浄霊の話聞いて十日後、新健康協会の鹿島支部を訪ねました。その日、初めて浄霊を受けたのですが、とても体が落ち着く感じがありました。私はとりあえず浄霊を続けてみようと思い、それから毎日支部へ行くようになりました。すると驚いたことに日増しに体が軽くなり、楽になっていきました。こんな感じは久しぶりでしたので、とても嬉しくなりました。

初めて浄霊を受けてから一カ月後、病院での定期検査がありましたので、肝炎の検査を受けてみますと、「異常なし」とのことでした。私は驚くと共に、心から嬉しくなりました。今まで苦しんできた肝炎が治つて、本当に夢のようでも有難く、感謝と喜びでいっぱいでした。

私は、その後も浄霊を続けていこうと思ひ、昭和五十六年九月二十日、二十九歳で入会しました。

再び妊娠出来た…

入会してから約二年後、とても嬉しい出来事が起こりました。なんと妊娠出来たのです。長女を出産したときには肝炎を患い、妊娠も難しいのでは…と思つていたので、妊娠出来たことに喜びました。おかげ様で昭和五十九年、三十一歳で次女を出産しました。

次女は安産でしたので、帝王切開もなく普通分娩で出産出来ました。

そして更に四年後、第三子となる長男を授かることが出来ました。これもひとえに浄霊のおかげだと思ひました。昭和六十三年、三十五歳で長男を出産しました。この時も安産で、普通分娩で出産出来ました。

若い頃は随分と苦しみ、悩みも多かったのですが、浄霊を勧めてくださったおかげで、年を経るに従い元気になり、たくさんの方の幸せを得ることが出来ました。こんな有難い事はありません。

世の中の悩みをお持ちの方々にも幸せになつて頂きたくて、体験談を書かせて頂きました。誠に有難うございました。

(佐賀県鹿島市)

ネパール

手・爪の痛み

浄霊の素晴らしさ
改めて実感する…ナランガー支部
カピタ・スレスタ（54）

私は今から三十三年前、二十一歳の

時に新健康協会を知り、会員になりました。この時は体調不良で悩んでいたのですが、浄霊で元気になったので、浄霊を続けようと思い入会しました。

しかし、元気になったことで何の支障もなくなつたので、その後あまり支部に行つていませんでした。

二〇二二年六月、私が五十一歳になった時、突然、手の親指の爪が痛み始めました。すると徐々に爪が劣化したようになり、手の皮も徐々に剥がれ始めました。私は驚いて皮膚科に行きました。「これを飲んだら良い」と言われ、薬を服用したのですが、良くならず、違う病院にも行きましたが、同じように薬だけを手渡され、服用しましたが、やはり良くなりませんでした。

私は、以前浄霊で体調が良くなったこと、その時に入会していたことを思い出し、やはり浄霊でないといけない…薬では良くならない…と思い、二〇二四年一月頃ナランガー支部に行きました。



浄霊を受けると、痛みが徐々に落ち着き、安心した気持ちになりました。それから毎日浄霊を受けました。すると日に日に爪の痛みが楽になり、手の皮も剥がれることがなくなりました。

そして、浄霊を受け始めてから八カ月が過ぎると、爪が完全に良くなり、劣化したような状態がなくなりました。その一カ月後には手の皮も完全に良くなりました。本当に浄霊のおかげだと思ひ、心から喜びました。

一時は浄霊を受けに行かなくなつていましたが、これからは元気な時も浄霊を受け、日々幸せに過ごしていきたいと思ひました。

明主様に心から感謝申し上げます。

(ネパール・チトワン)

浄化作用

人間には体内の毒素（＝不純物）を排除して健康を促進しようとする働きがあります。例えばカゼの場合、体内にあってはならない毒素を溶かすために熱が出ます。溶けた毒素が鼻水やタンとなって排出されるので体の中が掃除され、清浄化されます。

その毒素排除の過程を「浄化作用」と言います。浄化作用は、熱や痛みを伴うので苦しみがありますが、体を健康にする大切な清掃作用でもあるのです。



美の世界

「ゆめのうき世に」展

葛飾北斎、歌川広重の名所絵や喜多川歌麿の美人画、東洲斎写楽の役者絵など、現代の私たちをも魅了し続ける浮世絵は、江戸時代を代表する大衆文化であり、十九世紀後半からすでに国際的な人気を誇る日本美術の一つです。当世、つまり当時の「今」のことを題材にしたこのような絵を「浮世絵」と呼ぶようになったのは、天和年間（一六八一～一六八四年）頃、《見返り美人図》で知られる菱川師宣の全盛期だといわれています。

「うきよ」という言葉はそれよりずっと昔から使われていましたが、古くは「憂世」という漢字が当てられることが多く、憂うべきつらい世の中、人生といった意味合いでした。中世以降の用例では、仏教的な観念が浸透したためか、無常の世を憐んだり、幽玄の境に身を置くような心持ちが強まってきます。たとえば平氏一族の盛衰を語る『平家物語』に「うきよ」という言葉は何度も出てきており、言葉と物語が互いのムードをつくりあげているかのようです。そして近世に入ってくる

と、つかの間の仮の世だからこそ楽しもうという気分が高まり、人々は「今、ここ」にある現実

る現実

この心性の変化は、桃山時代以降、都市風俗図や野外遊楽図が盛んに描かれるようになったことと関連しているといえるでしょう。説話や物語を説明するための絵ではなく、同時代を生きる人々の暮らしが主題として選ばれるようになった訳です。次第にそれらの場所に集う人々の姿がズームアップされ、往来を眺める様子から室内へ、さらには遊女や役者個人へと視線は移っていきます。もつと

いうと、ただありふれた日常というよりは、新奇で艶をまとったものにリアリティを感じ、人々は熱狂しました。そうして江戸時代に生み出されたのが浮世絵なのです。

夢のように儚い世の中で、現実を実感すること。逆に現を生きながら夢を抱くこと。繰り返される日々の生活を労働や家事で慌ただしく過ごす私たちが励まされるのはそういう瞬間ではないでしょうか。本展ではそんな気持ち

が投影されているような浮世絵や、そのルーツといえる作品、また浮世絵を受け継いでいると考えられる作品の数々を所蔵品の中からセレクトして展示します。

解説 松田愛子

晴明会館

「ゆめのうき世に」前期展

期間 .. 令和7年6月3日(火)～12月13日(土)

※晴明会館お問い合わせ ☎(092)661-1535



「七夕図」葛飾北斎

新健康協会総本部

福岡市東区唐原6丁目7-1 TEL(092)661-1531(代)

(北海道)		札幌支部	札幌市中央区南14条西1-3-2	45
		清田支部	札幌市清田区清田1条3-3-29	39
		旭川支部	旭川市新富1条3-11-10	28
		帯広出張所	帯広市西15条南2-4-10	2
(東京)		東京支部	東村山市栄町1-8-2	23
		品川支部	品川区東五反田3-15-17	20
		大宮連絡所	さいたま市大宮区土手町3-8-1	1
(千葉)		千葉支部	千葉市稲毛区園生町989-10	7
		横浜支部	横浜市旭区笹野台3-5-3	8
(愛知)		名古屋支部	日進市梅森台1-13-3	8
		桜井支部	桜井市栗殿1-5-5	11
		平城支部	奈良市西大寺野神町2-2-7	0
(奈良)		高槻支部	高槻市城北町1-3-23	6
		八尾支部	八尾市渋川町4-10-5	3
(大阪)		堺支部	堺市北区東雲東町4-2-11	5
		豊中出張所	豊中市原元町1-22-10	5
		神戸出張所	神戸市垂水区山手4-4-17	6
(兵庫)		岡山支部	岡山市中区高島新屋敷5-15-13	3
		広島支部	広島市西区庚午中4-8-3	0
(山口)		周南支部	周南市福岡2-2-19	6
		下関出張所	下関市伊崎2-5-20	0
(愛媛)		西条支部	西条市大町570-3	8
		松山支部	松山市山越1-2-45	7
		小倉支部	北九州市小倉北区大田町8-1	6
(福岡)		若松支部	北九州市若松区白山1-9-44	7
		西八幡支部	北九州市八幡西区永犬丸東町2-6-15	2
		芦屋支部	遠賀郡芦屋町正門町12-11	5
		宗像支部	宗像市自由ヶ丘3-2-7	1
		福津支部	福津市中央6-2-11	8
		香椎支部	福岡市東区松香台1-22-32	3
		篠栗支部	糟屋郡篠栗町津波黒3-17-26	9
		福岡支部	福岡市中央区谷2-16-25	3
		南福岡支部	福岡市南区平和1-4-1	7
		白木原支部	大野城市白木原2-3-5	0
		志免支部	糟屋郡志免町志免3-11-2	2
			TEL(092)935-1051	
(福岡)		直方支部	直方市大字頓野3856-3	6
		田川支部	田川市大字伊田3879-1	16
		飯塚支部	飯塚市片島2-18-10	5
		嘉麻支部	嘉麻市中益869	18
		久留米支部	久留米市国分町1461	6
		大牟田支部	大牟田市鳥塚町7-5	3
(佐賀)		佐賀支部	佐賀市天神2-3-28	9
		唐津支部	唐津市大名小路2-22-2	3
		鳥栖支部	三養基郡みやき町白壁4399-5	6
		伊万里支部	伊万里市南波多町井手野3847	2
		武雄支部	武雄市武雄町大字昭和三09-3	1
		鹿島支部	鹿島市大字納富甲219-1	2
(長崎)		長崎支部	長崎市緑町13-11	4
		平戸支部	平戸市木引町384-2	7
		佐々支部	北松浦郡佐々町八口免633	3
		佐世保支部	佐世保市万徳町6-26	5
		早岐支部	佐世保市広田1-39-21	6
		川棚支部	東彼杵郡川棚町百津郷332-12	7
(熊本)		諫早支部	諫早市山川町20-5	4
		熊本支部	熊本市中央区新大江3-7-22	7
		山鹿支部	山鹿市熊入町978	8
		荒尾支部	荒尾市西原町3-1-26	0
		芦北支部	葦北郡芦北町大字芦北2058-7	18
		八代出張所	八代市西宮町709	0
(大分)		大分支部	大分市日岡1-9-16	18
		日出出張所	日田市田島698-1	6
		宇佐連絡所	宇佐市大字岩崎字月原1186-3	6
(宮崎)		宮崎支部	宮崎市花ヶ島町南赤江町2108-7	7
			TEL(097)556-6436	

健康新聞についてのお問い合わせ ☎(092)661-1531